

- Former Head of the UK Diplomatic Service and Permanent Secretary at the UK Foreign Office



Simon Fraserは最近、英国外務省「FCO」の常任秘書および英国外交サービス部長として5年間を務めました。これは公務員としてのキャリアを築き、その中で彼はまた、英国のビジネス部門の常任秘書として、またブリュッセルにおいて「EU」通商委員のピーター・マンデルソンの首席補佐官を務めました。

サイモンは国際的な外交、貿易と経済政策、そして欧州連合のトップレベルで働いてきました。彼は、政府と企業の間インターフェースでの業務を専門としています。彼はイギリスの国家安全保障会議に5年間座った。アラビア語を話す人、彼は彼のキャリアの初期の年をイラクとシリアのイギリス大使館で過ごしました。

Topics

- Art & Culture
- Business
- Government
- Leadership
- Management
- Motivation
- Politics

Simonは、複雑な組織におけるリーダーシップの課題に魅了されています「FCO」で彼は168カ国で14,000人のグローバルネットワークを率いていました。政策、人とネットワークに焦点を当てた改革の彼のDiplomatic Excellenceプログラムを通して、彼は機関の信頼を再構築しました。彼は15の大使館を開設またはアップグレードし、新興市場で300の新しい外交職を創出し、同時にFCOの運営費の25%を削減し、英国の主要政府部門で最高のスタッフエンゲージメントスコアを達成しました。

2009年、サイモンはホワイトホールの最も複雑な組織変更プログラムの1つを指揮し、2つの部門を統合して200億ポンドの予算とビジネス、規制、高等教育、科学に関する政策主導で新しいビジネス革新技術省「BIS」を創設しました。とスキル。

Simonは、成功するリーダーシップの鍵は、卓越性、個人の誠実さ、明確なビジョン、説得力のあるコミュニケーション、そしてとりわけ信頼と他の人々との尊重の関係へのこだわりであると考えています。2014年から2015年にかけて、彼はイギリスの公務員の包括性と多様性のチャンピオンでした。パフォーマンスの高い組織は、経験、経歴、考え方が異なる従業員から恩恵を受けること、そして多様なリーダーシップチームがより良い決断を下すことを主張します。